

平成25年度 当初予算

主な事業の説明書

建設部

款 項 目	大 事 業	ペー ジ
6 1 9 10	国土調査事業費	6 - 1
6 1 9 11	国土調査事業費（単独分）	6 - 1
8 2 1 15	市道敷地等未登記対策費	6 - 2
8 2 2 10	道路維持管理費	6 - 3
8 2 2 16	真木真昼県立自然公園内市道整備費	6 - 4
8 2 2 20	道路側溝等環境改善事業費	6 - 5
8 2 4 15	南外1号線道路改良事業費	6 - 6
8 2 4 32	道路改良事業費	6 - 7
8 2 8 01	交通安全施設整備費	6 - 8
8 3 1 22	（新規）総合交通体系調査費（補助分）	6 - 9
8 3 7 16	中通線街路整備事業費（補助分）	6 - 10
8 3 7 17	中通線街路整備事業費（単独分）	6 - 10
8 3 7 18	大曲駅前通り線街路整備事業費（補助分）	6 - 11
8 4 1 11	市営住宅維持管理費	6 - 12
8 4 1 20	住宅リフォーム支援事業費	6 - 13
8 4 2 10	地域住宅整備事業費	6 - 14
8 7 1 10	公園維持管理費	6 - 15
8 7 2 19	（新規）荻谷沢コミュニティーガーデン整備事業費	6 - 16
9 1 4 11	（新規）水害対策費	6 - 17
[土地区画整理事業特別会計]		
1 1 1 10	大曲駅前第二地区土地区画整理事業費（補助分）	6 - 18
1 1 1 11	大曲駅前第二地区土地区画整理事業費（単独分）	6 - 18
1 1 1 13	住宅市街地総合整備事業費	6 - 19
[公共下水道事業特別会計]		
2 1 1 14	住宅市街地総合整備事業費（補助分）	6 - 19
2 1 1 15	住宅市街地総合整備事業費（単独分）	6 - 19

事 業 説 明 書

6 款 1 項 9 目 10・11 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 建設部 道路河川課

(施策の大綱) 市街地の整備

(施策) 計画的な開発の推進

(基本事業) 土地利用計画の推進

【事業名】 国土調査事業費（補助分・単独分） 【説明項目】 国土調査による地籍の明確化について																														
【25年度】		30,333 千円	【24年度】	37,355 千円 【増減額】 △ 7,022 千円																										
1. 事業の目的 国土の開発及び保全並びにその利用の高度化に資するとともに、併せて地籍の明確化を図ることを目的とする。																														
2. 事業の目標 地籍調査の成果である地積図を作成し、公共土木・土地改良・農業構造改善・都市計画・総合開発・宅地造成等の事業に利用するとともに、土地の権利関係の明確化・公租公課の公平化・不動産登記簿の整備を図ることを目標とする。 【目標数値】 西仙北 85% (平成25年度末の進捗予定) 協和 89% (" ") 太田 78% (" ")																														
3. 事業の概要 平成25年度事業概要																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">地域</th> <th rowspan="2">事業費 (千円)</th> <th colspan="3">事業概要</th> </tr> <tr> <th colspan="2">補助分</th> <th>単独分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>西仙北</td> <td>6,074</td> <td>第1 (A=0.10Km²)</td> <td>第2 (0.12Km²)</td> <td rowspan="3">地籍管理システム保守業務委託及びリース料、過年度修正業務委託</td> </tr> <tr> <td>協和</td> <td>5,914</td> <td>第1 (A=0.88Km²)</td> <td>第2 (0.80Km²)</td> </tr> <tr> <td>太田</td> <td>18,345</td> <td>第1 (A=0.55Km²)</td> <td>第2 (0.39Km²)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>30,333</td> <td colspan="3"></td> </tr> </tbody> </table>					地域	事業費 (千円)	事業概要			補助分		単独分	西仙北	6,074	第1 (A=0.10Km ²)	第2 (0.12Km ²)	地籍管理システム保守業務委託及びリース料、過年度修正業務委託	協和	5,914	第1 (A=0.88Km ²)	第2 (0.80Km ²)	太田	18,345	第1 (A=0.55Km ²)	第2 (0.39Km ²)	計	30,333			
地域	事業費 (千円)	事業概要																												
		補助分		単独分																										
西仙北	6,074	第1 (A=0.10Km ²)	第2 (0.12Km ²)	地籍管理システム保守業務委託及びリース料、過年度修正業務委託																										
協和	5,914	第1 (A=0.88Km ²)	第2 (0.80Km ²)																											
太田	18,345	第1 (A=0.55Km ²)	第2 (0.39Km ²)																											
計	30,333																													
4. これまでの成果と今後の方向性 <ul style="list-style-type: none"> ・土地の権利関係が明確になる。 ・課税の適正化が図られる。 ・災害発生時、座標数値から迅速な復旧が図られる。 																														
《H24年度事務事業評価における内容》 市内全域で国土調査を行い同一の成果品を保有し、市民の要望に対応するためには、事業の拡大が必要である。 また、大災害発生後の復旧の迅速化が可能となるなど、未実施の地区についても早急に実施していく必要がある。				総合評価 (今後の方向性) 拡大																										
5. 財源内訳																														
(単位:千円)																														
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源																										
30,333	18,367			11,966																										
【国県支出金】 15款2項5目 国土調査事業費補助金																														

事 業 説 明 書

8 款 2 項 1 目 15 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 建設部 道路河川課

(施策の大綱) 道路の整備

(施策) 市道の整備

(基本事業) 生活道路の整備

【事業名】 市道敷地等未登記対策費				
【説明項目】 市道敷地等未登記対策について				
【25年度】		6,438 千円	【24年度】 6,753 千円 【増減額】 △ 315 千円	
1. 事業の目的				
市道敷地等の未登記の解消を図る。				
2. 事業の目標（数値目標）				
平成24年4月1日現在の未登記2,601筆について、24年度に90筆程度の解消を図り、残る2,511筆について年次計画を立て、年間30筆程度の未登記解消を図ることを目標とする。				
3. 事業の概要				
平成25年度事業概要				
地域	事業費（千円）	事 業 概 要		
神岡	395	5筆の未登記解消		
中仙	1,243	9筆 〃		
協和	750	5筆 〃		
南外	3,150	21筆 〃		
仙北	600	4筆 〃		
太田	300	2筆 〃		
計	6,438	46筆		
4. これまでの成果と今後の方向性				
未登記を解消したことにより、公有財産が保全され、市民の不安も解消することができた。また、今後については、未登記解消の目処が立った箇所から実施していく。				
《H24年度事務事業評価における内容》				総合評価 (今後の方向性)
市道敷地の未登記は私有財産に影響を与えており、可能な限り早期に解消すべきであるが、相続等の登記に関わる諸問題には膨大な経費と時間を要することから、未登記問題については、解消が見込まれる物件から進めている。				改善しながら 継続
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
6,438				6,438

事 業 説 明 書

8 款 2 項 2 目 10 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 建設部 道路河川課

(施策の大綱) 道路の整備

(施策) 市道の整備

(基本事業) 生活道路の整備

【事業名】 道路維持管理費 【説明項目】 市道の維持管理について																										
【25年度】 242,423 千円		【24年度】 230,780 千円		【増減額】 11,643 千円																						
1. 事業の目的 市が管理する道路について、適切な維持管理を行い市民生活の安全を図るとともに、市民に安全な道路を提供する。																										
2. 事業の目標（数値目標） 道路パトロールにより発見された損傷箇所や、市民からの通報による損傷箇所を迅速に修繕し、安全な道路交通網を維持する。 【目標数値】 平成24年4月1日現在の路線数 6,625 路線、市道延長 3,197 km の適正な維持管理を行う。																										
3. 事業の概要 <div style="text-align: center; margin-top: 10px;">平成25年度事業概要</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">地域</th> <th style="width: 20%;">事業費（千円）</th> <th style="width: 70%;">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大曲</td> <td style="text-align: right;">97,043</td> <td rowspan="10"> 舗装：陥没箇所の修繕、一部区間のオーバレイ 側溝：破損箇所の修繕 道路付属物：不具合箇所の修繕（歩車道境界ブロック等の修繕） その他：突発的な維持修繕 </td> </tr> <tr> <td>神岡</td> <td style="text-align: right;">18,683</td> </tr> <tr> <td>西仙北</td> <td style="text-align: right;">23,513</td> </tr> <tr> <td>中仙</td> <td style="text-align: right;">23,198</td> </tr> <tr> <td>協和</td> <td style="text-align: right;">25,371</td> </tr> <tr> <td>南外</td> <td style="text-align: right;">16,012</td> </tr> <tr> <td>仙北</td> <td style="text-align: right;">17,523</td> </tr> <tr> <td>太田</td> <td style="text-align: right;">21,080</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">242,423</td> </tr> </tbody> </table>					地域	事業費（千円）	事業概要	大曲	97,043	舗装：陥没箇所の修繕、一部区間のオーバレイ 側溝：破損箇所の修繕 道路付属物：不具合箇所の修繕（歩車道境界ブロック等の修繕） その他：突発的な維持修繕	神岡	18,683	西仙北	23,513	中仙	23,198	協和	25,371	南外	16,012	仙北	17,523	太田	21,080	計	242,423
地域	事業費（千円）	事業概要																								
大曲	97,043	舗装：陥没箇所の修繕、一部区間のオーバレイ 側溝：破損箇所の修繕 道路付属物：不具合箇所の修繕（歩車道境界ブロック等の修繕） その他：突発的な維持修繕																								
神岡	18,683																									
西仙北	23,513																									
中仙	23,198																									
協和	25,371																									
南外	16,012																									
仙北	17,523																									
太田	21,080																									
計	242,423																									
4. これまでの成果と今後の方向性 市道を常に良好な状態に保ち、交通事故等を未然に防いだ。今後も、パトロール等を強化しながら、市民の要望、苦情にも迅速に対応していきたい。																										
《H24年度事務事業評価における内容》 道路に対する市民からの要望は、多種多様化するとともに、年々増加してきている。 また、限られた予算の中では、新たに道路を建設するより、既存道路の維持管理を推進していくことが重要である。				総合評価 （今後の方向性） 改善しながら 継続																						
5. 財源内訳 <div style="text-align: right;">（単位：千円）</div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 5px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 25%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 20%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">242,423</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">450</td> <td style="text-align: center;">241,973</td> </tr> </tbody> </table> <p>【その他】 13 款 1 項 6 目 行政財産使用料、法定外公共用財産使用料</p>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	242,423			450	241,973												
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源																						
242,423			450	241,973																						

事 業 説 明 書

8 款 2 項 2 目 16 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 太田支所 農林建設課

(施策の大綱)

(施策)

(基本事業)

【事業名】 真木真昼県立自然公園内市道整備費				
【説明項目】 真木真昼県立自然公園内市道の維持管理について				
【25年度】 2,900 千円		【24年度】 2,921 千円		【増減額】 △ 21 千円
1. 事業の目的				
真木真昼県立自然公園内市道の維持管理を適正に行うことにより、市道通行の安全確保を図る。 自然公園内市道： 市道真木線及び市道横沢バチ沢線				
2. 事業の目標（数値目標）				
真木真昼県立自然公園内の市道(12km)及び道路側溝の適正な維持管理を行うことにより、市道通行の安全確保を図る。				
3. 事業の概要				
【道路補修】 自然公園内は未舗装であるため、25年度も必要に応じて敷砂利及び路面整正を行うほか、市道横沢バチ沢線においては、落石防止工（大型土のう2段積）L=30mを実施し、通行の安全性の確保及び利便性の向上を図る。				
【側溝等整備】 雨水及び雪解け水による市道洗掘を防止するため、市道脇に布設された側溝、集水柵及び横断暗渠を浚せつ・改修等整備をする。また、市道真木線においては側溝清掃のほか、路肩除草L=5,000mを実施する。				
4. これまでの成果と今後の方向性				
観光資源である県立自然公園内を通る市道を適正に整備することによって、登山客及び観光客の安全性及び利便性を確保でき、更なる観光客誘致にも繋がる。				
《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》				総合評価 (今後の方向性)
<p>経常的な道路整正、路肩の除草、側溝整備等を行い道路の品質保持を図ったことで、市道真木線及び市道横沢バチ沢線で利用者の利便性及び安全性が確保された。</p> <p>しかし、横沢バチ沢線については法面からの土砂等滑落の注意が必要な箇所が依然としてあることから次年度以降も土砂撤去、大型土のう設置等の措置を講じていかなければならない。</p>				改善しながら 継続
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
2,900				2,900

事 業 説 明 書

8 款 2 項 2 目 20 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 建設部 道路河川課

(施策の大綱) 道路の整備

(施策) 市道の整備

(基本事業) 生活道路の整備

【事業名】 道路側溝等環境改善事業費 【説明項目】 高圧洗浄車・バキューム吸引車汚泥等の処理事業について				
【25年度】 13,770 千円 【24年度】 10,246 千円 【増減額】 3,524 千円				
1. 事業の目的 自治組織等から要望の多い市道側溝(横断含む)の堆積汚泥処理を迅速化し、住環境の整備を図るとともに、農業関連の用排水路に堆積する汚泥を除去し、農業地区の環境改善を図ることを目的とする。				
2. 事業の目標 (数値目標) 自治組織等から要望の多い市道側溝や、農業関連用排水路の汚泥を迅速に処理し、市内全域の環境改善を図る。基本的に、町内会で実施してきた側溝清掃については、これまで同様地域の協力をお願いすることとし、町内会で清掃困難な大型集水柵や、暗渠等については、迅速に対応する。				
3. 事業の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 車両(高圧洗浄車、バキューム車)関連経費 : 1,116千円 (車検整備、燃料、保険等) ・ 汚泥処分にかかる委託経費 : 12,654千円 <li style="padding-left: 20px;"><内訳> ① 作業委託料 : 3,616千円 (H25.5月～11月中旬の81日分) <li style="padding-left: 20px;">② 汚泥処分委託料 : 9,038千円 (303t) 				
4. これまでの成果と今後の方向性 過去3年間で、236件、634トンの道路側溝汚泥を処理しており、実施箇所については、悪臭の改善や用排水機能の格段の改善が確認された。また、要望に対して迅速に対応していることにより、市民から高い評価を得ている。 今後は、高圧洗浄車及びバキューム車ともに新車購入から3年を経過しており、消耗品の交換や車体故障などによる修繕費の増加が予想される。				
《H24年度事務事業評価における内容》 当該事業は、環境改善に寄与し市民の生活環境の改善・向上の観点からも、有用性の高いものとなっている。 限られた予算の中で、より良好な生活環境の整備を図るため、地域住民の協力を仰ぐなど創意工夫による効率的な事業運営が望まれる。				総合評価 (今後の方向性) 改善しながら 継続
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
13,770				13,770

事 業 説 明 書

8 款 2 項 4 目 15 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 南外支所 農林建設課

(施策の大綱)道路の整備

(施策)市道の整備

(基本事業)生活道路の整備

【事業名】 南外1号線道路改良事業費 【説明項目】 南外1号線道路改良事業について				
【25年度】 70,000千円 【24年度】 100,000千円 【増減額】 △ 30,000千円				
1. 事業の目的 市道南外1号線は、西仙北・南外・大曲地域を結ぶ主要幹線道路であり、また、秋田自動車道大曲IC、西仙北ICや秋田空港へのアクセス及び物流の基幹路線となっている。 本事業では、一部区間の拡幅及び嵩上げ等を実施し、路線の利便性及び安全性の向上を図る。				
2. 事業の目標（数値目標） 路線中の計画区間（南外西板戸地域～南外物渡地域）を次の3工区に分けて整備を行う。				
【 A工区 】	L=670m	実施期間：平成24年度～平成26年度	（道路改良）	
【 B工区 】	L=920m	実施期間：平成26年度以降	（待避所・交通安全施設整備）	
【 C工区 】	L=570m	実施期間：未 定	（道路改良）	
本事業では、A工区の整備を行い、河川増水時の安全性および車両走行性の向上を図る。				
3. 事業の概要 平成25年度の事業内容は次のとおり 南外1号線道路改良工事 L=420.0m W=5.5m 70,000千円				
※ 本路線は平成24年度実施の地質調査結果により、次のとおり事業方針を変更している。 変更理由は、大規模地盤改良を要する軟弱地盤が確認され、この区間を回避した道路線形とする必要があったためである。 《主な変更内容》				
1)	「道路線形」	基本：直線	→	基本・現道線形
2)	「軟弱地盤部」	縦 断	→	回 避
3)	「事業区間」	L=2,160m	→	L=670m（残1,480mはH26年度以降に実施）
4)	「事業費」	550,000千円	→	210,000千円（A工区）
4. これまでの成果と今後の方向性 路線測量・詳細設計・地質調査を実施済み。 河川管理者（国土交通省）との協議等実施により、平成26年度の完工を目指し、事業実施中。				
《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》				総合評価 （今後の方向性）
H24年度時点修正 ・道路計画高はH2及びH16の洪水痕跡水位以上とする。 （A工区は平均1m程度の嵩上げ実施） ・道路線形は現道線形とする。 ・路線全体の計画区間はこれまでと同様であるが、本事業ではA工区を実施し、利便性に加え安全性・快適性が確保されるよう整備する。				改善しながら 継続
5. 財源内訳				
（単位：千円）				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
70,000	42,000	28,000		0
【国県支出金】 14款2項6目 社会資本整備総合交付金 【市 債】 21款1項7目 道路整備事業債				

事 業 説 明 書

8 款 2 項 4 目 32 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 建設部 道路河川課

(施策の大綱) 道路の整備

(施策) 市道の整備

(基本事業) 生活道路の整備

【事業名】 道路改良事業費																																		
【説明項目】 市道の改良事業について																																		
【25年度】	283,876 千円	【24年度】	286,908 千円	【増減額】 △ 3,032 千円																														
1. 事業の目的 道路は、市民生活や経済・社会活動を支える最も基本的なインフラである。 幹線道路は公共施設や都市機能に対する交通利便性の向上を図り、生活道路は安全性・快適性を確保することを目的とする。																																		
2. 事業の目標（数値目標） 市道延長3,197km(H24.4.1現在値)の内、未改良延長1,253km・未舗装道路延長1,537kmであり、道路改良率は60.81%・舗装率51.94%である。 実施計画で定める平成27年度目標値は道路改良率62.40%・舗装率が53.20%であるため、年次計画に基づき、改良・舗装工事を進め目標値の達成を図る。 【目標数値】 平成27年度末 改良率62.40% 舗装率53.20%																																		
3. 事業の概要 ◇ 道路改良、舗装、側溝改良の工事を実施し、必要に応じて測量試験、用地買収、物件補償等を行う。 ◇ 各地域の配分は「市道延長による配分割合70%」、「人口による配分割合30%」を基本とし、緊急性及び重要性を重視するとともに、前年予算額との激変を避けつつ平準化を図っている段階である。 平成25年度事業概要																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">地域</th> <th style="width: 15%;">事業費（千円）</th> <th style="width: 75%;">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大曲</td> <td>72,571 千円</td> <td>市道17路線の改良、舗装、側溝工事、設計委託等</td> </tr> <tr> <td>神岡</td> <td>25,230 千円</td> <td>市道2路線の改良、舗装、測量委託等</td> </tr> <tr> <td>西仙北</td> <td>37,588 千円</td> <td>市道6路線の舗装、側溝工事、設計委託等</td> </tr> <tr> <td>中仙</td> <td>39,550 千円</td> <td>市道9路線の舗装、側溝工事、設計委託等（内辺地対策1路線）</td> </tr> <tr> <td>協和</td> <td>31,409 千円</td> <td>市道5路線の舗装、側溝工事、法面工事、用地測量等</td> </tr> <tr> <td>南外</td> <td>15,630 千円</td> <td>市道1路線の改良、舗装、設計委託等（内過疎対策1路線）</td> </tr> <tr> <td>仙北</td> <td>25,688 千円</td> <td>市道6路線の舗装、暗渠工事、設計委託等</td> </tr> <tr> <td>太田</td> <td>36,210 千円</td> <td>市道5路線の改良、舗装、設計委託等</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>283,876 千円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					地域	事業費（千円）	事業概要	大曲	72,571 千円	市道17路線の改良、舗装、側溝工事、設計委託等	神岡	25,230 千円	市道2路線の改良、舗装、測量委託等	西仙北	37,588 千円	市道6路線の舗装、側溝工事、設計委託等	中仙	39,550 千円	市道9路線の舗装、側溝工事、設計委託等（内辺地対策1路線）	協和	31,409 千円	市道5路線の舗装、側溝工事、法面工事、用地測量等	南外	15,630 千円	市道1路線の改良、舗装、設計委託等（内過疎対策1路線）	仙北	25,688 千円	市道6路線の舗装、暗渠工事、設計委託等	太田	36,210 千円	市道5路線の改良、舗装、設計委託等	計	283,876 千円	
地域	事業費（千円）	事業概要																																
大曲	72,571 千円	市道17路線の改良、舗装、側溝工事、設計委託等																																
神岡	25,230 千円	市道2路線の改良、舗装、測量委託等																																
西仙北	37,588 千円	市道6路線の舗装、側溝工事、設計委託等																																
中仙	39,550 千円	市道9路線の舗装、側溝工事、設計委託等（内辺地対策1路線）																																
協和	31,409 千円	市道5路線の舗装、側溝工事、法面工事、用地測量等																																
南外	15,630 千円	市道1路線の改良、舗装、設計委託等（内過疎対策1路線）																																
仙北	25,688 千円	市道6路線の舗装、暗渠工事、設計委託等																																
太田	36,210 千円	市道5路線の改良、舗装、設計委託等																																
計	283,876 千円																																	
4. これまでの成果と今後の方向性 地域の利便性の向上及び安全な道路交通網が確保される。																																		
《H24年度事務事業評価における内容》 市民の多様化する要求・要望に対応していかなければならないが、要求・要望が新設改良から拡幅改良等にシフトしてきている。				総合評価 (今後の方向性) 改善しながら 継続																														
5. 財源内訳 (単位:千円)																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 15%;">国県支出金</th> <th style="width: 15%;">市債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 40%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">283,876</td> <td style="text-align: center;">101,484</td> <td style="text-align: center;">154,500</td> <td></td> <td style="text-align: center;">27,892</td> </tr> </tbody> </table>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	283,876	101,484	154,500		27,892																				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源																														
283,876	101,484	154,500		27,892																														
【国県支出金】	14款2項1目	地域の元気臨時交付金		101,484																														
【市債】	21款1項7目	道路整備事業債		145,600																														
	21款1項7目	市街地再開発事業債		8,900																														

事 業 説 明 書

8 款 2 項 8 目 1 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 建設部 道路河川課

(施策の大綱) 生活の安全、安心確保

(施策) 交通安全の推進

(基本事業) 交通環境の整備

【事業名】 交通安全施設整備費				
【説明項目】 交通安全施設の設置及び修繕について				

【25年度】	25,618 千円	【24年度】	25,935 千円	【増減額】 △ 317 千円
1. 事業の目的				
交通安全施設の設置及び修繕を適切に実施し、安全で安心な交通の確保を目的とする。				
2. 事業の目標（数値目標）				
道路等に設置されている交通安全施設の補修や危険な箇所への新規設置を行い、交通安全の確保を図る。				
3. 事業の概要				
平成25年度事業概要				
	地域	事業費（千円）	事 業 概 要	
	大曲	10,665 千円	カーブミラー、ガードレール、区画線等の設置及び補修	
	神岡	1,618 千円		
	西仙北	2,841 千円		
	中仙	2,663 千円		
	協和	2,317 千円		
	南外	1,605 千円		
	仙北	1,958 千円		
	太田	1,951 千円		
	計	25,618 千円		
4. これまでの成果と今後の方向性				
地域の利便性の向上及び安全な道路交通網が確保される。				
《H24年度事務事業評価における内容》				総合評価 (今後の方向性)
市民の交通安全施設に対する要望は年々増加している。 市民の交通安全を図るには、交通安全施設整備は急務である。				拡大
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
25,618				25,618

事 業 説 明 書

8 款 3 項 1 目 22 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 建設部 都市管理課

(施策の大綱) 市街地の整備

(施策) 計画的な開発の推進

(基本事業) 都市計画の推進

【事業名】 総合交通体系調査費（補助分）					
【説明項目】 都市計画道路網見直しの検討について					
【25年度】	8,112 千円	【24年度】	0 千円	【増減額】	8,112 千円
1. 事業の目的					
<p>平成21年に策定した「大仙市都市計画マスタープラン」においては、「連携と協働による一体的な都市づくり」を方向づけしており、新たな時代に向けた都市計画道路網の見直しが必要となっている。また、平成27年度末には、大曲駅前第二地区土地区画整理事業、大曲通町地区第一種市街地再開発事業が完了を予定しており、中心市街地の大きな変化を迎えることなどから早期の都市計画道路網の見直しが必要である。</p>					
2. 事業の目標（数値目標）					
<p>都市計画道路整備状況は、計画延長74Kmのうち、44Kmが改良済みとなっている。未着手道路のなかには計画から30年以上経過している路線もあり、計画当初の目的と将来都市づくりの方向性に乖離が生じている。将来交通量を予測し、都市計画道路網の見直しを行う。</p>					
3. 事業の概要					
現在の都市交通状況を把握し、将来交通量を推計、その上で都市計画道路網を見直しする。					
<p>■総合交通体系調査 都市計画道路網見直し検討業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業期間 : H25年度 ○事業費 : 8,112,000円 (補助分: 2,704,000円) <p>【実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路交通センサスゾーン及び国勢調査区分を用いての調査区内ゾーニング ○センサス調査地点以外の主要地点での交通量調査 ○将来OD表と都市計画道路整備時および未整備時のネットワーク作成 ○都市交通の将来予測（将来交通量推計） ○整備効果の検討 ○都市計画道路の見直し 					
4. これまでの成果と今後の方向性					
平成21年7月に策定した「大仙市都市計画マスタープラン」に基づき大仙市共通の視点、認識に立ち都市計画（土地利用、市街地整備、道路、公園等都市施設）を進めるため、平成23年度には都市計画区域の統合・拡大を実施しており、今後の都市づくりの将来像とその実現に向けて取り組む。					
《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》				総合評価 (今後の方向性)	
H25年度新規事業のため対象外				—	
5. 財源内訳					
(単位:千円)					
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	
8,112	2,704			5,408	
【国県支出金】 14款02項06目：街路交通調査費補助金					

事 業 説 明 書

8 款 3 項 7 目 16・17 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 建設部 都市管理課

(施策の大綱) 道路の整備

(施策) 主要道路網の整備促進

(基本事業) 都市計画道路の整備促進

【事業名】 中通線街路整備事業費（補助分・単独分）				
【説明項目】 中通線街路整備事業について				

【25年度】	259,410 千円	【24年度】	136,753 千円	【増減額】 122,657 千円
1. 事業の目的				
<p>交通の円滑化を図り、交流人口や居住人口の増加に寄与する事により、中心市街地活性化の基本コンセプトである「人が集い輝き続けるまちの拠点づくり」の実現を目的とする。</p>				
2. 事業の目標（数値目標）				
<p>本路線はJR大曲駅の東西地区を結ぶ重要な環状道路である。本事業により、中心市街地における幹線道路の整備を完結させ、交通結節機能の大幅な向上を図り、安全の確保と災害に強い都市構造の実現を目標とする。</p> <p style="text-align: center;">設計計画交通量9,800台/日 大型車混入率15.8%</p>				
3. 事業の概要				
都市計画道路 中通線 L=192.0m 幅員20.0m（車道11.0m 歩道9.0m(4.5m×2)）				
○事業期間 : H23～H27				
○全体事業費 : 437,429,000円				
(補助分 : 417,687,000円)				
(単独分 : 19,742,000円)				
【H25年度事業費】				
259,410,000円	工事請負費	道路改築工事（部分的路床改良）	畦畔盛土 L=200.0m（単独分）	
	公有財産購入費	取得面積 2295.76㎡	取付道路敷地及び残地取得費（単独分）	
	補償補填及び賠償金	家屋等補償費 5戸9棟	事業執行に係る消耗品等	
	需用費（単独分）	委託料（単独分）	土地分筆登記申請事務費 10筆	
			建物補償再積算業務	
4. これまでの成果と今後の方向性				
<ul style="list-style-type: none"> ・ H23年度から事業着手し、詳細設計、用地測量、用地・建物調査業務は概ね計画どおりに実施している。 ・ H24年度は残り全ての建物調査及び地権者との交渉を進め、12件中、5件の契約を成立させている。 ・ H25年度は全地権者との契約を成立させるとともに、工事の一部着工したい。 				
《H24年度事務事業評価における内容》			総合評価 (今後の方向性)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ H23・H24ともに予算措置内で適正に事務執行が行われているが、要望通りの補助金が交付されず事業進捗が遅れつつある。県への要望も含め事業の円滑な執行に努める。 			改善しながら 継続	
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
259,410	152,290	100,300		6,820
【国県支出金】	14款02項06目：社会資本整備総合交付金			
【市債】	21款01項07目：中通線街路整備事業債			

事 業 説 明 書

8 款 4 項 1 目 11 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 建設部 建築住宅課

(施策の大綱) 住宅環境の整備

(施策) 住宅、宅地の整備

(基本事業) 市営住宅の整備・管理

【事業名】 市営住宅維持管理費

【説明項目】 市営住宅の維持管理について

【25年度】 43,173 千円 **【24年度】** 52,796 千円 **【増減額】** △ 9,623 千円

1. 事業の目的

市営住宅の施設・設備を修繕し、周辺環境を整備することにより、入居者が安心・快適に過ごせるよう適性に管理する。

2. 事業の目標（数値目標）

市営住宅の退去修繕や入居者募集の事務を速やかに実施し、入居率 100% を維持していく。
（平成 24 年度 住宅戸数 536 戸）

3. 事業の概要

■市営住宅の概況

地域	団地数	棟数	戸数	団地名
大曲	4	20	248	上大町、福見、船場、笑の口
神岡	1	3	48	神岡AD, EF, GH棟
西仙北	3	16	59	天神前、愛宕、北ノ沢
中仙	1	6	12	グリーンタウン漆原
協和	6	45	85	境、野田、野田第2、野田第3、峰吉川、合貝（うち特公賃5戸）
南外	1	12	24	梨木田
太田	2	31	60	北部（さくら団地）（うち特公賃3戸）、南部（つつみ団地）（うち特公賃14戸）
計	18	133	536	

■予算内訳

（単位：千円）

主管	賃金	報償費	需用費	役務費	委託料	使用料	工事請負費	備品購入費	負担金	公課	計
建築住宅	44	496	12,602	729	2,860	16					16,747
神岡		96	1,100		574						1,770
西仙北	40	118	860		448		1,000				2,466
中仙	89	24	812	76	357						1,358
協和			4,230		32	98					4,360
南外		48	305	257			10,710				11,320
太田		120	2,637	1,764	426			154	51		5,152
計	173	902	22,546	2,826	4,697	114	11,710	154	51		43,173

4. これまでの成果と今後の方向性

建物、設備及び周辺環境を適正に維持管理していくことで新規入居や継続入居につながり、家賃収入等を確保することができている。

施設の老朽化に伴い、年々修繕費及び工事費が増加しているが、既存住宅を有効活用するためにも限られた予算で良質な住宅環境を整備したい。

《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》

市営住宅の適正な運営のため必要不可欠な事業であり、継続して行う必要があるが、住宅管理については今後指定管理者制度の導入も検討し、限られた管理費の抑制を図る必要がある。

総合評価
（今後の方向性）

改善しながら
継続

5. 財源内訳

（単位：千円）

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
43,173	261		42,912	0

【国県支出金】 14款2項6目：公的賃貸住宅家賃対策調整補助金 261

【その他】 13款1項6目：市営住宅使用料、市営住宅使用料（滞納繰越分）、市営住宅併設店舗使用料、市営住宅駐車場使用料、市営住宅駐車場使用料（滞納繰越分） 42,545

13款2項3目：諸証明手数料 1

20款5項4目：住宅防火施設整備費補助金 366

事 業 説 明 書

8 款 4 項 1 目 20 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部 建築住宅課

(施策の大綱) 住宅環境の整備

(施策) 住宅、宅地の整備

(基本事業) バリアフリー化の推進

【事業名】	住宅リフォーム支援事業費					
【説明項目】	住宅リフォーム支援事業について					
【25年度】	60,090 千円	【24年度】	60,070 千円	【増減額】	20 千円	
1. 事業の目的						
住宅リフォーム工事を行う者に対して、財政的支援を実施することにより、居住環境の向上を図るとともに、併せて経済活性化対策として市内住宅産業の活性化及び雇用の創出を図る。						
2. 事業の目標（数値目標）						
リフォームによる環境対策工事を促し、地域の住宅関連工事を推進する。						
(数値目標) 目標工事件数400件×150,000円/件=60,000,000円 (H24末見込388件) (H24平均補助額 156,000円/件)						
3. 事業の概要						
【補助金交付対象工事】						
全体工事費が30万円以上であり、下記に掲げる補助金交付対象工事に係る経費が全体の2分の1以上占めるもの。						
(1) 環境対策として行う公共下水道、農業集落排水及び合併浄化槽に接続するためのトイレの水洗化及び風呂場、流し等の改修工事						
(2) 省エネルギーを促進するために行う断熱工事、太陽光発電設備設置工事等						
(3) 高齢者及び障害者に配慮したバリアフリー化工事						
(4) 昭和56年5月31日以前に建築された木造住宅における耐震につながる改修工事（筋かいの取付など）						
【補助金交付要件】						
(1) 大仙市の住民基本台帳に登録されており、かつ、居住している者で、本人及び同一世帯員が市税を滞納していないこと。						
(2) 大仙市内に事業所を有する法人または市内に住所を有する個人が請負人となって施工する工事であること。						
(3) この補助金の交付を以前に受けていないこと。						
【補助金の額】						
全体工事費の10%（上限20万円）						
4. これまでの成果と今後の方向性 (単位：千円)						
年度	件数	決算額	国県支出金	一般財源	1件当たり平均	備考
H21実績	1	284	284	0	284	補助額上限30万円
H22実績	462	95,125	88,591	6,534	206	"
H23実績	453	93,870	89,995	3,875	207	"
H24実績	風災害	112	11,062	0	11,062	補助額上限20万円
	リフォーム	380	59,486	0	59,486	
(1/31)	計	492	70,548	0	70,548	143
H24末	リフォーム	388	60,526	0	60,526	156
見込	全体	500	71,588	0	71,588	143
<p>H24年度の暴風被害を含めた実績金額は10月末で当初予算の60,000千円を超過した。</p> <p>通常リフォームの申請件数は1月末現在で380件、累計交付決定額約59,486千円となっており、昨年同期と比較し、件数では84%、交付決定額で63%となっている。</p> <p>なお、1件当たりの平均額は約156,000円となっている。</p> <p>また、この事業における総工事高は1月末現在で約11億円を超える経済効果を算出している。</p>						
<p>《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》</p> <p>※事務事業評価シートには記載なし。</p> <p>H24年度末の実績見込みは388件で昨年度の約85%としている。申請件数は多少減少しているが、依然地域経済波及効果が高い事業であることから引き続き継続する。</p>						総合評価 現状のまま 継続
5. 財源内訳 (単位：千円)						
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源		
60,090				60,090		

事 業 説 明 書

8 款 4 項 2 目 10 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 建設部 建築住宅課

(施策の大綱) 住宅環境の整備

(施策) 住宅、宅地の整備

(基本事業) 市営住宅の整備・管理

【事業名】	地域住宅整備事業費			
【説明項目】	市営住宅の長寿命化整備等について			
【25年度】	3,729 千円	【24年度】	10,357 千円	【増減額】 △ 6,628 千円

1. 事業の目的
 大仙市公営住宅等長寿命化計画に基づく、安全で快適な住まいを長期的に確保するため、予防保全的観点から修繕や改善の計画を定め、市営住宅の長寿命化による更新コストの削減と整備事業量の平準化を図る。

2. 事業の目標（数値目標）
 ・大仙市公営住宅等長寿命化計画に基づき、市営住宅のうち非木造共同住宅（上大町・福見町・船場町・笑の口・神岡・愛宕・境）について、交付金を活用しながら整備のコストや事業量の均衡を図っていく。
 [目標数値]
 ・ライフサイクルコストの縮減に努めながら、施設の耐用年数である70年間供用できるように適正に維持管理していく。

3. 事業の概要
地域の元気臨時交付金要望により、平成24年度へ前倒し予定の事業（事業実施は平成25年度）

- 福見町市営住宅外壁断熱改修工事（補助率45%）
 外壁を剥落防止及び断熱改修することで安全性、耐久性向上を図る。
 25年度は1号棟の改修工事と2号棟の実施設計を行い、28年度にかけて順次改修工事を進める計画。
 事業年度 平成24～28年度（5年間） ○概算事業費 183,427千円
 24年度 630千円 1号棟の実施設計
 25年度 24,120千円 1号棟の設計監理・工事監理・改修工事、2号棟の実施設計
 26年度 44,272千円 2号棟の設計監理・工事監理・改修工事、3号棟の実施設計
 27年度 58,106千円 3号棟の設計監理・工事監理・改修工事、4号棟の実施設計
 28年度 56,301千円 4号棟の設計監理・工事監理・改修工事
- 愛宕市営住宅屋上防水シート改修工事（補助率45%）
 屋上防水シートの経年劣化による破損がみられたため、4棟の全面張替を実施する。
 26年度 20,397千円 実施設計、改修工事、設計監理、工事監理
- 上大町市営住宅耐震改修工事（補助率45%）
 24年度の耐震診断において耐震基準を下回ったため、耐震改修を実施して安全性を確保する。
 25年度 1,593千円 実施設計
 26年度 49,802千円 改修工事、設計監理、工事監理
- 空き家管理支援システム導入（補助率45%）
 空き家の再利用、除却、空き家バンク制度を円滑に推進するためのシステム導入事業。
 25年度 2,054千円
- 天神前市営住宅建替え事業（補助率45%）
 老朽化に伴い建替えを実施する。現在の23戸から15戸程度へと縮減する。
 25年度 1,675千円 建替えに伴う移転補償（10戸分）
 26年度 2,009千円 建替えに伴う移転補償（12戸分）
 27年度 108,000千円 取り壊し、用途廃止、基本設計
 28年度 (概算) 実施設計、新築工事、設計監理・工事監理（10戸分）
 29年度 新築工事、設計監理・工事監理（5戸分）

4. これまでの成果と今後の方向性
 建物、設備及び周辺環境を適正に維持管理していくことで新規入居や継続入居につながり、家賃収入等を確保することができている。また、施設の老朽化に伴い年々修繕費及び工事費が増加しているが、既存住宅を有効活用するためにも限られた予算で良質な住宅環境を整備したい。

《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》 市営住宅の適正な運営のため必要不可欠な事業であり、継続して行う必要があるが、住宅管理については今後指定管理者制度の導入も検討し、限られた管理費の抑制を図る必要がある。	総合評価 (今後の方向性) 改善しながら 継続
---	----------------------------------

5. 財源内訳 (単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
3,729	1,439		922	1,368

【国県支出金】 14款2項6目：社会資本整備総合交付金事業 1,439
 【その他】 13款1項6目：市営住宅使用料 922

事 業 説 明 書

8 款 7 項 1 目 10 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 建設部 都市管理課

(施策の大綱)公園・緑地の整備

(施策)公園・緑地の整備、緑化の推進

(基本事業)維持管理の充実

【事業名】 公園維持管理費

【説明項目】 公園維持管理について

【25年度】 96,424 千円 【24年度】 99,902 千円 【増減額】 △ 3,478 千円

1. 事業の目的

利用者が快適に過ごせるよう公園・緑地を安全かつ適正に管理する。

2. 事業の目標（目標数値）

- ・公園・緑地を定期的に巡回点検し、問題が発生する要因がないか確認する。
- ・清掃状況、樹木剪定、芝生刈込等の環境状況に配慮し、衛生的な公園を維持する。

3. 事業の概要

■主な事業内容

- ・賃 金：草刈、冬囲い、雪下ろし、樹木害虫防除等
- ・修繕料：公園施設(四阿等)修繕、遊具修繕等
- ・委託料：公園管理委託、植物管理委託、除雪業務委託、指定管理料等

■地域別内訳

地域	公園数	面積合計	歳出(千円)	歳入(千円)	備 考
大曲	34	127.06 ha	48,049	601	
神岡	6	19.00 ha	9,470	395	一部指定管理者制度導入中
西仙北	11	12.54 ha	8,057	43	
中仙	11	216.60 ha	12,397		
協和	9	7.26 ha	4,655		一部指定管理者制度導入中
南外	3	21.96 ha	3,743		一部指定管理者制度導入中
仙北	7	15.96 ha	2,112		
太田	20	12.10 ha	7,941		一部指定管理者制度導入中
合計	101	432.48 ha	96,424	1,039	

4. これまでの成果と今後の方向性

清掃状況・樹木剪定・芝生刈込・設備の維持管理が適切に行われ、利用者が安全で衛生的に利用できる公園の維持管理が実施される。

《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》

市民の憩いの場として、また多くの各種行事に利用されているため、今後も事業の継続が必要。

総合評価
(今後の方向性)
**改善しながら
継続**

5. 財源内訳

(千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
96,424			1,039	95,385

【そ の 他】都市管理課

	13款01項06目	：	行政財産使用料	14
	13款01項06目	：	公園使用料	475
	20款05項04目	：	自動販売機電気使用料	82
	20款05項04目	：	テニスコート電気使用料	30
	神岡支所	：	公園使用料	340
		：	自動販売機電気使用料	55
	西仙北支所	：	行政財産使用料	3
		：	公園使用料	12
		：	自動販売機電気使用料	28

事 業 説 明 書

8 款 7 項 2 目 19 事業

課所名 協和支所 農林建設課

新規 ・ 継続 ・ 廃止

(施策の大綱) 公園・緑地の整備

(施策) 公園・緑地の整備、緑化の推進

(基本事業) 公園緑地の整備

【事業名】 苺谷沢コミュニティーガーデン整備事業費

【説明項目】 苺谷沢コミュニティーガーデン整備事業について

【25年度】 6,804 千円 【24年度】 0 千円 【増減額】 6,804 千円

1. 事業の目的

現在の地形を利用して、緑と季節を感じられる花木・草花を中心に植栽し、利用者がゆったりと過ごせる自然な環境を提供できる公園を整備することにより、地域の実生活環境を向上させ、また市有地の利活用を図る。

2. 事業の目標（数値目標）

地域住民の憩いの場を提供し、世代間交流を促進する。また、隣接する苺谷沢中央公園と連携し一体的に活用できる公園を整備する。

3. 事業の概要

【新規事業】

- 事業名称： (仮称)「苺谷沢コミュニティーガーデン」整備事業
- 事業期間： 平成25年度
- 事業箇所： 大仙市協和境字野田144番地6
- 事業面積： 市有地 2,340.86㎡ (内 整備面積 1,100.00㎡)
- 事業費： 工事請負費 ¥6,804,000.00
 ・敷地造成工 ・園路広場整備工 ・施設整備工 ・植栽工

4. これまでの成果と今後の方向性

先にまちづくり交付金事業で整備された苺谷沢中央公園は地域住民の利用率が高く、今回の公園整備事業をすることで相互の施設の利便性をより高められる。また季節毎の花木・草花の世話などの維持管理等を地域住民が自主的に行う予定である。

《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》

H25年度新規事業のため対象外

総合評価
(今後の方向性)

—

5. 財源内訳

(単位：千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
6,804			6,804	0

【その他】 18款01項01目 : 環境保全基金繰入金

事 業 説 明 書

9 款 1 項 4 目 11 事業

新規 ・ 継続 ・ 廃止

課所名 建設部 道路河川課

(施策の大綱) 生活の安全、安心確保

(施策) 消防、防災の充実

(基本事業) 防災体制の充実、強化

【事業名】 水害対策費				
【説明項目】 一級河川福部内川支川内水処理対策事業について				
【25年度】	4,725 千円	【24年度】	0 千円	【増減額】 4,725 千円
1. 事業の目的				
<p>平成23年6月24日の局部的集中豪雨により、市街地において多大な被害が発生したことを受け、県では一級河川福部内川の河川改修工事を検討しており、それに伴い、市で対応することとなる大曲福見町地内の内水排除対策の手法について検討する。</p>				
2. 事業の目標（数値目標）				
<p>平成23年6月24日の水害を受け、特に浸水が多かった大曲福見町地内の浸水被害の軽減を図る。</p>				
3. 事業の概要				
<p>・ 主な事業概要</p> <p style="margin-left: 40px;">一級河川福部内川の内水排水処理対策調査費 4,725 千円</p> <p style="margin-left: 40px;">大曲福見町排水区、福部内川支排1号及び大曲住吉町排水区の内水処理対策を講ずるにあたり、手法（常設ポンプ、堤体嵩上げ）決定にかかる調査検討を行う。</p>				
4. これまでの成果と今後の方向性				
<p>平成23年6月24日の局部的集中豪雨により、市内において多大な被害が生じたことを受け、平成23年9月議会で大曲福見町地内大曲自動車学校裏に14インチの常設ポンプを新設している。</p> <p>今後は、秋田県と大仙市とで一級河川福部内川の河川改修工事の手法を検討する。</p>				
《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》				総合評価 (今後の方向性)
H25年度新規事業のため対象外				—
5. 財源内訳				
(単位:千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
4,725				4,725

事 業 説 明 書

(土地区画整理事業特別会計)

1 款 1 項 1 目 10・11 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 建設部 土地区画整理事務所

(施策の大綱) 市街地の整備

(施策) 良好なまちづくりの推進

(基本事業) 土地区画整理事業の推進

【事業名】 大曲駅前第二地区土地区画整理事業費 (補助分・単独分)

【説明項目】 事業内容について

【25年度】 1,418,464 千円 **【24年度】** 969,661 千円 **【増減額】** 448,803 千円

1. 事業の目的

大曲駅前第二地区は市の中心市街地で商店街や住宅地域で構成されているが、公共施設の整備の遅れから土地の利用状況が極めて悪く、新幹線開通による交通の利便性や商業交流拠点地区の地区特性を十分活用していない状況であり、早急な基盤整備が望まれる地区である。

このため、土地区画整理事業により道路、水路及び公園等の公共施設を整備し、交通の円滑化、歩行者の安全確保に努めながら、賑わいのある商店街の形成、宅地利用の増進と災害に備えた安全な都市基盤の整備を図り、中心市街地の再生を図るものである。

2. 事業の目標 (数値目標)

※全体計画数値目標…土地区画整理事業による施行期間内での進捗率 100%

※H25年度数値目標…年度末進捗率 95.0%

3. 事業の概要

○大曲駅前第二地区土地区画整理事業

…〔施行期間〕平成元年度～27年度 〔施行地区面積〕25.7ha 〔総事業費〕29,800,000千円

※H25年度 事業概要等 (単位:千円)

大事業	事業概要	事業費	工事費	用地補償費	換地諸費	事務費
補助分	中通線整備工事(新設・舗装) 区画道路整備工事、街区整地工事 黒瀬踏切縮小工事 物件移転補償22戸26棟 他	1,340,000	428,156	874,844	37,000	0
単独分	仮住居、土地損失補償等 減価補償金 他	78,464	4,000	62,502	0	11,962
合計		1,418,464	432,156	937,346	37,000	11,962

※県補助分は平成24年度で終了。

※H25年度 財源内訳 (単位:千円)

大事業	事業費	国費	市債	一般財源
補助分	1,340,000	799,000	511,300	29,700
単独分	78,464	0	32,800	45,664
合計	1,418,464	799,000	544,100	75,364

4. これまでの成果と今後の方向性

24年度末での事業費進捗率(見込)は約90%となっている。

ここ数年、国からの交付金が厳しい状況となっているが、今年度は26年度開業予定の組合病院への重要なアクセス道路である「中通線」の部分供用開始のほか、移転補償費や区画道路、街区整備など交通の利便性と生活環境の向上を図る。

今後も公共施設の整備改善、交通の円滑化と災害に備えた都市基盤の整備を進め、生活基盤の安全性を高めていき、安心・安全で災害に強いまちづくりを実施し、計画どおり平成27年度の完了を目指して事業を推進する。

《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》

補助事業において要望額が配分されない状況にあるが、要望活動をしながらか地域の活性化と安全・安心な災害に強い生活基盤が整ったまちづくりを実施し、平成27年度の事業完了を目指す。

総合評価
(今後の方向性)
改善しながら
継続

5. 財源内訳

(単位:千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
1,418,464	799,000	544,100		75,364

【国県支出金】 2款1項1目 : 社会資本整備総合交付金

【市 債】 8款1項1目 : 大曲駅前第二地区土地区画整理事業債

事 業 説 明 書

(土地区画整理事業特別会計) 1 款 1 項 1 目 13 事業
(公共下水道事業特別会計) 2 款 1 項 1 目 14・15 事業

新規 ・ **継続** ・ 廃止

課所名 建設部 土地区画整理事務所

(施策の大綱) 市街地の整備 (施策) 良好なまちづくりの推進 (基本事業) 土地区画整理事業の推進

【事業名】 住宅市街地総合整備事業費																																																																															
【説明項目】 事業内容について																																																																															
【25年度】	60,147 千円 【24年度】 141,220 千円 【増減額】 △ 81,073 千円																																																																														
<p>1. 事業の目的</p> <p>大花町地区は老朽住宅が密集しているため、区画整理事業の施工には一時的な集団移転を行う必要がある。このため、移転対象者のために「都市再生住宅」を建設した上で、老朽建築物の除却事業を実施し、防火水槽・児童遊園、公共下水道を整備することにより、地区内の居住環境の向上を図るものである。</p>																																																																															
<p>2. 事業の目標（数値目標）</p> <p>大花都市再生住宅を活用し、老朽建築物除却、下水道整備などを行い、区画整理事業を円滑に推進する。 全体計画数値目標：施行期間内での進捗率 100% H25年度数値目標：年度末進捗率 96.0%</p>																																																																															
<p>3. 事業の概要</p> <p>〔施工期間〕 平成16年度～26年度 〔総事業費〕 2,635,000千円 〔施行地区面積〕 6.36ha（大花町、大曲黒瀬町地区の一部） 〔整備内容〕 都市再生住宅建設（RC造7階建 入居戸数52戸）、老朽建築物除却37戸 防火水槽2基、児童遊園、下水道整備 L=2,640.2m 〔参考〕 H25年度末都市再生住宅入居見込数 52戸</p> <p>H25年度 事業概要等</p> <p>○住市総（土地区画整理事業特別会計分） (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業概要</th> <th>事業費</th> <th>工事費</th> <th>用地補償費</th> <th>測量試験費</th> <th>事務費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>都市再生住宅外構工事</td> <td>9,000</td> <td>9,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>合計 ①</td> <td>9,000</td> <td>9,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table> <p>○住市総（公共下水道事業特別会計分） (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>事業概要</th> <th>事業費</th> <th>工事費</th> <th>用地補償費</th> <th>測量試験費</th> <th>事務費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助分 管渠延長 260m ②</td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>単独分 管渠延長 349m 実施設計業務委託他</td> <td>31,147</td> <td>30,528</td> <td>0</td> <td>499</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>51,147</td> <td>50,528</td> <td>0</td> <td>499</td> <td>120</td> </tr> </tbody> </table> <p>H25年度 財源内訳 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>上記区分</th> <th>事業費</th> <th>国費</th> <th>市債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>①</td> <td>9,000</td> <td>4,500</td> <td>4,200</td> <td>0</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>②</td> <td>20,000</td> <td>10,000</td> <td>9,000</td> <td>1,000</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>31,147</td> <td>0</td> <td>26,800</td> <td>1,977</td> <td>2,370</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>60,147</td> <td>14,500</td> <td>40,000</td> <td>2,977</td> <td>2,670</td> </tr> </tbody> </table>		事業概要	事業費	工事費	用地補償費	測量試験費	事務費	都市再生住宅外構工事	9,000	9,000	0	0	0	合計 ①	9,000	9,000	0	0	0	事業概要	事業費	工事費	用地補償費	測量試験費	事務費	補助分 管渠延長 260m ②	20,000	20,000	0	0	0	単独分 管渠延長 349m 実施設計業務委託他	31,147	30,528	0	499	120	③						合計	51,147	50,528	0	499	120	上記区分	事業費	国費	市債	その他	一般財源	①	9,000	4,500	4,200	0	300	②	20,000	10,000	9,000	1,000	0	③	31,147	0	26,800	1,977	2,370	合計	60,147	14,500	40,000	2,977	2,670
事業概要	事業費	工事費	用地補償費	測量試験費	事務費																																																																										
都市再生住宅外構工事	9,000	9,000	0	0	0																																																																										
合計 ①	9,000	9,000	0	0	0																																																																										
事業概要	事業費	工事費	用地補償費	測量試験費	事務費																																																																										
補助分 管渠延長 260m ②	20,000	20,000	0	0	0																																																																										
単独分 管渠延長 349m 実施設計業務委託他	31,147	30,528	0	499	120																																																																										
③																																																																															
合計	51,147	50,528	0	499	120																																																																										
上記区分	事業費	国費	市債	その他	一般財源																																																																										
①	9,000	4,500	4,200	0	300																																																																										
②	20,000	10,000	9,000	1,000	0																																																																										
③	31,147	0	26,800	1,977	2,370																																																																										
合計	60,147	14,500	40,000	2,977	2,670																																																																										
<p>4. これまでの成果と今後の方向性</p> <p>大花都市再生住宅を建設したことにより老朽建築物の除却が円滑に進み、さらに公共下水道工事の進展により、この地区の居住環境が整備されている。今後も平成26年度の完了を目指して事業を推進する。</p> <p>《H24年度の実績見込みを踏まえた事務事業評価の見直し内容》</p> <p>土地区画整理事業を補完する住宅市街地総合整備事業の活用により、老朽住宅密集の解消や公共施設の整備が進み、大花町地区内の整備改善に寄与している。また、同地区内の公共下水道の整備により、市街地としての土地の有効利用と良好な居住環境の整備、さらには防災面の向上が図られる。</p> <div style="float: right; text-align: center;"> <p>総合評価 (今後の方向性)</p> <p>改善しながら 継続</p> </div>																																																																															
<p>5. 財源内訳 (単位：千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>予算額</th> <th>国県支出金</th> <th>市債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>60,147</td> <td>14,500</td> <td>40,000</td> <td>2,977</td> <td>2,670</td> </tr> </tbody> </table> <p>【国県支出金】 22会計 2款1項1目、32会計 3款1項1目 : 社会資本整備総合交付金 【市 債】 22会計 8款1項1目、32会計 7款1項1目 : 住宅市街地総合整備事業債、公共下水道事業債</p>		予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	60,147	14,500	40,000	2,977	2,670																																																																				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源																																																																											
60,147	14,500	40,000	2,977	2,670																																																																											